

戸越銀座駅・88年目の決意

みなさま、こんにちは。

今年で88歳(昭和2年生まれ)になるわたしは、
まちの玄関として、今まで多くのお客さまを送り出し、
商店街を行き交うみなさまを見てきました。

そして、赤ちゃんの頃から何十年も住んでいるあなたや、
毎日お仕事や学校に行っているあなたをはじめ、
多くのお客さまに大切にされてきました。
わたしはこのまちに生まれて本当に幸せです。

しかし、このわたしも長い年月には勝てず、
節々の痛みや綻びが目立つようになってきました。
そろそろ生まれ変わるときが訪れたようです。

これまで大事にしてきたものを継承しながら、
わたしは新しく生まれ変わります。
温かみのある木の駅になるのです。

少し時間はかかりますが、
そんなわたしのことも
ちよこつとばかり気にしてください。

これからわたしは、
まちの玄関として、
「みなさまの駅」として頑張ります。

戸越銀座駅より

